



園だより

宮崎大学教育学部附属幼稚園
令和5年度 第8号

令和5年も残り2週間ほどとなり、終わりを迎えようとしています。今年は5月から新型コロナウイルス感染症が第5類に移行したことから、感染防止対策は引き続き行いながらも、園行事や園生活を少しずつ以前の形に戻していくことができました。バディさんや同年齢の友達とのかかわる姿や、交流活動での小学生や中学生とかかわる姿、いろいろな場所で自分のしたいことを見つけて楽しむ姿から、子ども達がいろいろなものやことに主体的にかかわりながら楽しむこと、学ぶことの大切さや素晴らしさを改めて感じた1年でした。

本日の参観日でも、友達や先生とかかわりながら遊ぶ、成長した子どもさんの姿を見ていただけたのではないのでしょうか？2学期前半も保護者の皆様のご理解とご協力のおかげで、子ども達が楽しく、無事に園生活を過ごすことができたことに心から感謝いたします。ありがとうございました

さて、明日から冬休みに入ります。年末年始を迎える忙しい時期ではありますが、ぜひ、子どもさんとゆっくりふれ合って、ゆっくり話す時間をつくり、今年の振り返りをしてくださいね。そして、お正月には、新年の抱負を一緒に掲げることができるといいですね。病気やけが等に十分気を付け、1月9日(火)の2学期後半始まりの日に、元気に会えることを楽しみにしています。ご家族でよいお年をお迎えください。



◆ どの子どもも大きく成長した令和5年でしたね。

4月に入園・進級してから、子ども達は体も心も大きく成長しましたね。園生活の中でも自分でできることが増えましたし、友達や先生方をはじめ、いろいろな人とかかわりながら、自分の思いを表現したり、友達の思いに触れ、気持ちに気付いたりという経験を重ねています。自分の好きな遊びを見つけて、今日はこの遊びをしよう、この友達や先生と遊ぼう、と目的をもって登園する姿も増えています。これからさらに遊びや人とかかわりがさらに広がっていくことでしょう。遊びの中でも、友達と一緒に考えを出し合ったり、自分なりに工夫したり、試行錯誤したりして進める姿が見られ、考える力の育みが捉えられます。登降園時には、カバンを自分で背負って、立ち止まって挨拶することも意識してできるようになり、うれしく思っています。2学期後半も職員一同で、子ども達へポジティブなかかわりを続け、よさや育ちを認めることで、子ども達が自信をもって園生活を送り、次の学年へ希望をもって進むことができるよう努めていきます。保護者の皆様も、子ども達の成長をたくさんほめ、認めてくださいね。

- (年少) 園生活に慣れ、バディさんや先生方の見守りのもと、自分の身の回りのことを自分ですること、自分の思いを伝えることができるようになりました。好きな遊びでも、いろいろな遊びに関心もち、友達とかかわりも増えました。
- (年中) 園生活のいろいろなことを自分でしようとする姿が増えました。遊ぶ友達や遊びの種類、場が広がり、とても活発に活動しています。友達と一緒に思いや考えをたくさん伝え合いながら遊んでいます。
- (年長) バディさんのお世話、集団活動、交流活動、園外保育などたくさんの経験を重ね、見通しをもって園生活や遊びを自分で進めています。友達と協力したり、相談したり、話し合ったりして考えを出し合う姿が多く見られます。

【附属中学校3年生とのふれあい体験学習】

12月4日～7日に附属中学校3年生がふれあい体験学習(家庭科)で1クラスずつ幼稚園に来てくれました。子ども達は、毎日たくさんのお兄さん、お姉さんにやさしく遊んでいただき、とてもうれしそうでした。中学生も幼稚園の子ども達もとてもいい表情で、貴重な触れ合いの時間となりました。



【附属中学校3年生との交流】

◆ 冬休みの過ごし方

- 感染症予防のため、引き続き手洗い、うがい、消毒の徹底をお願いします。また、外出の際は人混みを避けたり、マスクを着用したりして予防に努めてください。元気に冬休みを過ごせますように気を付けてくださいね。
- 冬休み中も何か緊急なことや心配なことがございましたら、幼稚園にご連絡ください。

園の電話 0985-24-6707 園の携帯 090-8653-1976

今年も大変お世話になりました。よいお年をお迎えください。

